

## 「田野畑むらづくり基金」への寄付のご案内

田野畑村は、岩手県の沿岸北部にある人口約4,200人の臨海型の山村です。海岸線はすべて陸中海岸国立公園に指定されるなど豊かな自然が残されている一方で、起伏の激しい地形のために耕作適地が少なく、ヤマセ（夏場の冷涼な偏東風）によりたびたび大飢饉に襲われた歴史があります。

このため田野畑村の住民は古くから自然を恐れ敬い、自然の懐の中で、自然とともに、みんなで力を合わせ助け合って暮らしてきました。

近年、村に押し寄せる急激な少子・高齢化の波は地域の活力を低下させているばかりでなく、農山漁村の文化や伝統の継承困難化、さらには集落崩壊の危機さえも招いています。

農山漁村はこれまで、人材、食料、水、エネルギー等を都市に供給し、国の発展のために貢献してきたばかりか、森林の適正管理等により国土の保全や地球温暖化の防止にも寄与してきました。

これからは都市と農山漁村が共生していかなければなりません。

私たちは今後とも、貴重な動植物を守り、歴史文化を守り、森を守り、水を守り、安心して暮らせる生活を守りながら、都市住民の心のよりどころとなる美しい景観と自然環境を次世代に引き継いでいきたいと考えています。

そこで私たちは、この趣旨に賛同していただける方々から寄付をいただき、その財源をもとにむらづくりを進めていきたいと考え、「田野畑むらづくり基金」を創設いたしました。

ぜひ、田野畑村のむらづくりに温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成19年10月

田野畑村長 上机 莞治

